

## 2 - 5 鼠ヶ関～仙台間の上下変動

### Vertical Movements between Nezugaseki and Sendai

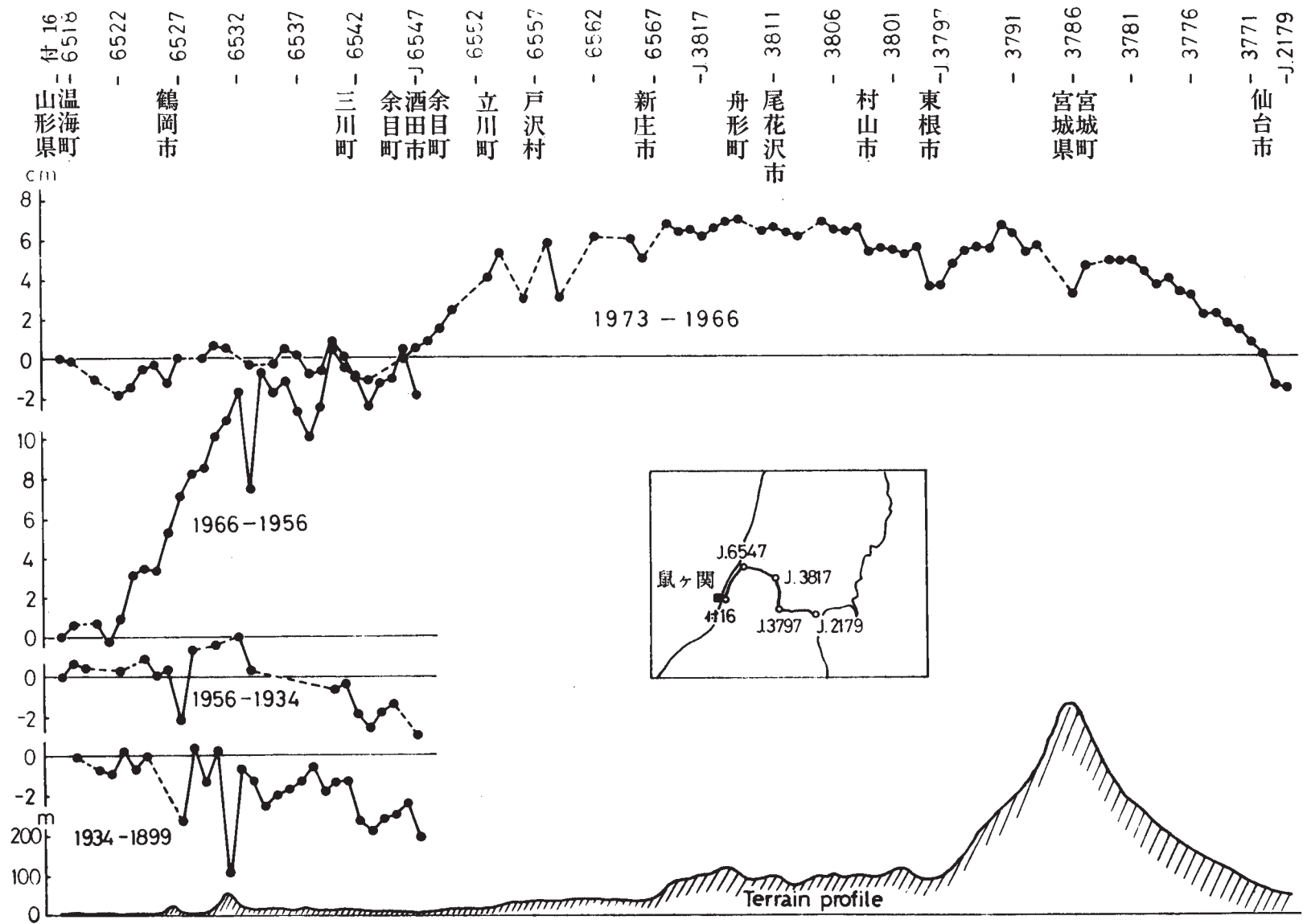
国土地理院測地部  
Geodetic Division, Geographical  
Survey Institute

鼠ヶ関～仙台間の水準測量を終えたので、その結果を報告する。なおこの測量は酒田地区で  $V_p / V_s$  が変化したとの報告<sup>1)</sup>があったので、急ぎ実施し11月に終了したものである。

鼠ヶ関験潮場付16を不動点としたときの前回(1966年)との比較を第1図最上段に示す。酒田(J 6547)から仙台(J 2179)にかけての上下変動は前回(1966) - 前々回(1956)の結果<sup>2)</sup>と同じ傾向である。報告された  $V_p / V_s$  変化に伴う異常地殻変動は確認できなかった。第1図中の(1966 - 1956)で酒田が鼠ヶ関に対して10 cm位隆起したようになっているが、これは1964年新潟地震(M:7.4)で鼠ヶ関が約20 cm沈下したことによるものである<sup>3)</sup>。

#### 参 考 文 献

- 1) 高木章雄, 東北地方における地震波速度比の変化, 第22回地震予知連絡会で報告, 1973
- 2) 檀原 毅, 酒田～仙台市間の上下変動について, 第22回地震予知連絡会で報告, 1973
- 3) 坪川家恒 他, 新潟地震前後における地殻変動, 測地学会誌, 10, 165 - 171, 1964



第1図 鼠ヶ関～仙台間の上下変動

Fig. 1 Vertical movement between Nezugaseki and Sendai.